

交差点 112号

発行：札幌市交通安全運動推進委員会
令和8年7月



ヘルメット かぶって安全 いってきます!

内閣府特命担当大臣賞

おまじない 自分を守る みぎひだり



佳作 全日本交通安全協会会長賞

「令和8年使用交通安全年間スローガン」(全日本交通安全協会・毎日新聞社)【こども部門】より



夏の交通安全について保護者の皆さまへ

まもなく、子どもたちが心待ちにしている夏休みを迎えます。

屋外での活動機会も増えるこの時期は、例年子どもたちを巻き込んだ交通事故が多く発生する時期でもあります。

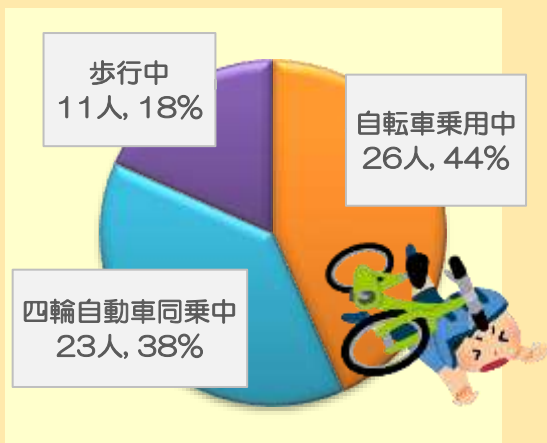
令和7年中の札幌市内における中学生以下の交通事故死傷者数は219人。7月から9月にかけての期間には、60人が交通事故により負傷しています。

交通事故に遭うことなく夏休みを楽しく安全に過ごすことができるよう、ご家庭でも交通安全について話し合い、子どもたちの交通安全意識を高めていただきますようお願いいたします。

札幌市内における中学生以下の交通事故実態

令和7年1月～12月の死者数	0人(前年比: -1人)
負傷者数	219人(前年比: +14人)
夏期間(令和7年7月～9月)の死者数	0人(前年比: ±0人)
負傷者数	60人(前年比: +1人)

中学生以下の状態別負傷者数(令和7年7月～9月)



夏の交通事故を状態別で見ると、自転車乗用中の負傷者が26人と、最も多く発生しました。

自転車による交通事故を防ぐため、自転車利用の基本的なルールとマナーを守る、スマホを使用しながらの運転は絶対にしないなど、しっかりと安全確認を行いましょう。万が一に備えて、自転車用ヘルメットを必ず着用するようにしまししょう。

夏休み中は、自動車でのお出かけ機会も増える季節となりますが、交通事故から身を守るため、全席シートベルトの着用を徹底しまししょう。

交通安全指導のポイント

- ☐ 飛び出しによる交通事故の危険があります。車道や車道のすぐそばで遊ばせないようにしましょう。
- ☐ 道路を渡るときは必ず横断歩道を渡ること、横断する前に周囲をよく確かめること、通学路や家の付近でとくに注意が必要な箇所などを、日頃から確認しておきましょう。
- ☐ 暗くなってくると、ドライバーから歩行者が見えにくくなります。外出するときは明るい服装を選ぶ、夜光反射材を身につけるなど、目立たせる工夫をしましょう。

自転車の基本ルールとマナーをしっかりと守りましょう

- ❗ 歩道は歩行者が優先です
歩道を走るときは車道寄りを徐行しましょう
- ❗ ヘルメットを着用しましょう
- ❗ 暗くなってきたらライトを点灯しましょう
- ❗ 交差点では信号と一時停止を守って、しっかり安全確認をしましょう
- ❗ もしもの時に備えて、自転車保険に加入しましょう

ルールを守って
安全運転😊



*** 交通事故にあわないために ***

道路をわたるときの4つのやくそくを守りましょう！

どうろをわたるまえに

くるまがこないか

くるまのおとを

くるまがとおりすぎるまで



交通ルールとマナーを守って、楽しい夏休みを過ごしましょう

